

兵庫県下の経済動向

平成26年7月

但馬銀行
TAJIMA BANK

目 次

概 況	1
生 産	2
個 人 消 費	4
設 備 投 資	6
住 宅 投 資	8
公 共 工 事	9
貿 易	10
物 価	11
雇 用	13
信 用 保 証	15
金 融	16
倒 産	17

【概 況】

最近の県内景気は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動がみられたが、基調的には回復しつつある。個人消費は基調として緩やかに持ち直している。この間、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動は徐々に減衰している。また、設備投資は拡大しているほか、公共投資は増加している。住宅投資は増加しているものの、足もとでは消費税率引き上げに伴う影響もみられる。

需要面の動きをみると、個人消費は、百貨店売上高が3か月連続で前年実績を下回った。

乗用車販売は、普通乗用車、および小型乗用車が減少し、3か月連続で前年を下回った。

家電販売は、持ち直しつつある。

設備投資は、製造業、非製造業ともに増加しており、26年度は増加となる見込み。

住宅投資は、貸家、給与住宅が増加したが、持家、分譲住宅が減少し、全体では2か月ぶりに前年を下回った。

公共工事請負金額は神戸市、その他団体で大幅減、神戸市を除く市町で2桁減、国で減少となるも、兵庫県で大幅増、独立行政法人等で2桁増となったことから、5か月連続して前年を上回った。基調としては増加している。

貿易は、輸出は米国向けが減少したが、中国、中国を含むアジア、EU向けが増加し、3か月連続で前年を上回った。また、輸入については2か月ぶりに前年を上回った。

生産活動は、鉱工業生産指数でみると、8か月連続して前年を上回った。

雇用関係では、有効求人倍率は前月を上回り、新規求人数も前年を上回った。

また、所定外労働時間、一人当り名目賃金は前年を上回ったが、常用労働者数は前年を下回った。

金融情勢は、預金、貸出ともに前年を上回って推移している。

企業倒産は、件数は前年を上回ったが、負債金額は前年を下回った。

兵庫DI及び兵庫CIから見た県内の景気動向

4月の兵庫DIは、先行指数28.6%、一致指数33.3%、遅行指数56.3%となった。

4月の兵庫CIは、先行指数99.2、一致指数116.1、遅行指数108.3となった。

兵庫DIは、先行指数が2か月連続で50%を下回り、一致指数が8か月ぶりに50%を下回った。

一方、兵庫CIは、先行指数が4か月連続で前月差減、一致指数は2か月ぶりに前月差減、遅行指数は3か月連続で前月差増となった。

県統計課は基調判断を「一致指数は、改善を示している。」としている。

*兵庫DIと兵庫CI・・・兵庫県内の経済指標から景気の状態を導く指数。県景気変動指数(兵庫DI)は50%が好不況の別れ目で、景気の拡張、後退などを判断する。県景気総合指数(兵庫CI)は景気変動の大きさを測定し、指数の前月との差の大小をみる。

資料：兵庫県企画管理部管理局統計課

【生 産】

5月の県鉱工業生産指数(平成22年=100、季節調整済、速報)は100.6、前月比0.9%減少。出荷指数は98.6、同0.1%上昇。在庫指数は118.6、同1.1%上昇。在庫率は122.0、同4.8%減少。生産指数は4か月連続で低下、出荷指数は2か月ぶりに上昇、在庫指数は2か月連続で上昇した。

前年同月比(原指数)では、生産は6.6%増で8か月連続で上昇、出荷は11.8%増で8か月連続で上昇、在庫は0.9%減で4か月連続で低下した。

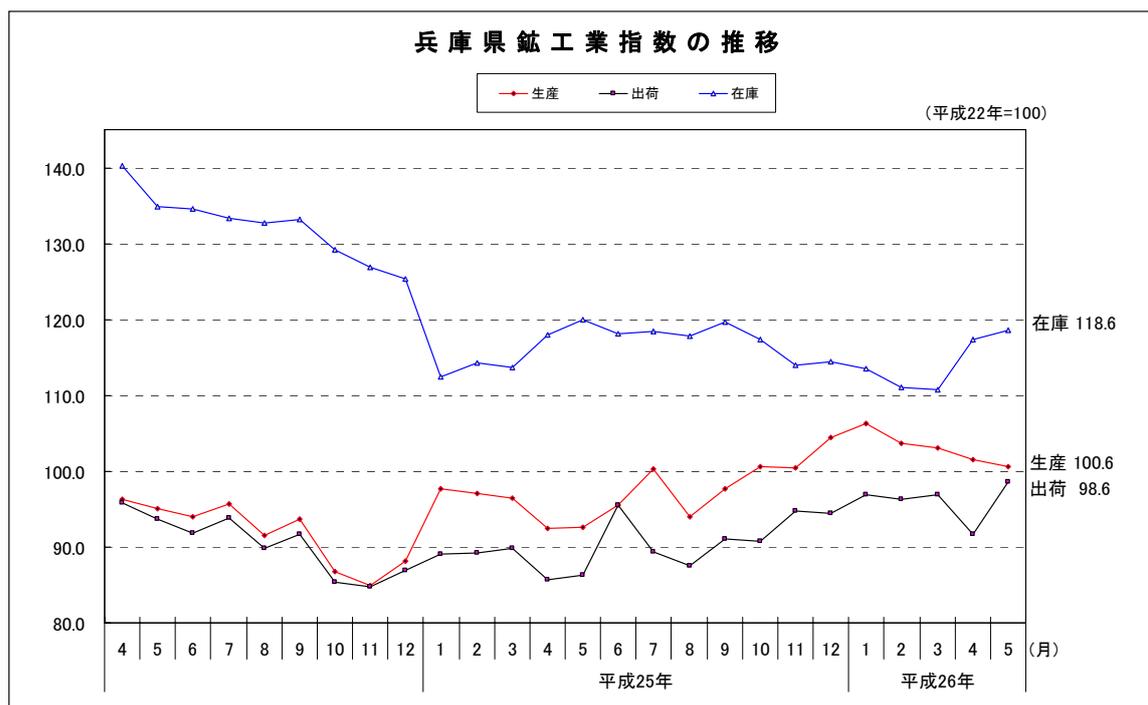
主要業種の生産動向を対前月比でみると、発動機部品等の「輸送機械工業」が9.1%、清酒等の「食料品工業」が7.7%、無水酢酸等の「化学工業」が5.8%、一般用タービン発電機等の「電気機械工業」が1.6%各々上昇し、特殊鋼熱間圧延鋼材等の「鉄鋼業」が0.5%、耐火れんが等の「窯業・土石製品工業」が1.3%、固定通信装置等の「情報通信機械工業」が3.2%、ボイラ部品等の「はん用・生産用・業務用機械工業」が3.5%、橋りょう等の「金属製品工業」が8.7%各々下落した。

県統計課は、基調判断を「横ばい傾向にあるが、一部に弱い動きがみられる。」とした。

5月の兵庫県鉱工業指数 (速報、平成22年=100)

区 分	季節調整 済指数	対前月比 増減 (%)	原 指 数	
				対前年同月 比増減 (%)
生 産	100.6	▲ 0.9	93.5	6.6
出 荷	98.6	0.1	91.3	11.8
在 庫	118.6	1.1	114.6	▲ 0.9
在 庫 率	122.0	▲ 4.8	125.8	16.3

資料：兵庫県企画県民部統計課



5月の県内鉱工業生産指数(主要9業種の動向)

(速報、平成22年=100)

業 種	指 数	対前月比 増減 %	指数の上昇又は低下に寄与した品目	
鉄 鋼	100.5	▲ 0.5	上昇	亜鉛めっき鋼板、普通鋼鋼板、鍛鋼品、鋼半製品
			低下	特殊鋼熱間圧延鋼材、H形鋼、ブリキ、その他の金属めっき鋼板
金属製品	95.4	▲ 8.7	上昇	ねじり棒ばね、18リットル缶、ガス温風暖房機、スチール・ステンレスドア
			低下	橋りょう、ガス風呂がま、ガス温水給湯暖房機、石油温水給湯暖房機
はん用・ 生産用・ 業務用 機械	86.0	▲ 3.5	上昇	反応用機器、蒸気タービン部品、たばこ自動販売機、トンネル掘進機
			低下	ボイラ部品、混合機・かくはん機・粉碎機、圧縮機、シヨベル系掘削機械
電気機械	114.8	1.6	上昇	開閉制御装置、一般用タービン発電機、超音波応用装置、一般用エンジン発電機
			低下	電力変換装置、非標準油入り変圧器(10000kVA以上)、リチウムイオン蓄電池、クッキングヒーター
情報通信 機械	105.7	▲ 3.2	上昇	テレメータ・テレコントロール、カーナビゲーション、携帯電話、搬送装置
			低下	固定通信装置、無線位置測定装置、ノート型パソコン、レーダ装置
輸送機械	117.2	9.1	上昇	発動機部品、特殊自動車、駆動伝導・操縦装置部品、機体部品
			低下	旅客車、二輪自動車(125ml超)、船用ディーゼル機関、エンジン
窯業・ 土石製品	110.3	▲ 1.3	上昇	ほうろろ鉄器製品、タイル、道路用コンクリート製品、安全ガラス
			低下	耐火れんが、セメント、プレストレストコンクリート製品、せっこうボード
化 学	109.5	5.8	上昇	無水酢酸、化粧品、ポリスチレン、酸化亜鉛
			低下	純ベンゼン、水系合成樹脂塗料、シクロヘキサン、脂肪酸
食 料 品	103.4	7.7	上昇	清酒、ビール類、しょうゆ、精米
			低下	配合飼料、パン類、乳飲料、肉製品

資料：兵庫県企画県民部統計課

【個人消費】『百貨店売上』

兵庫県百貨店協会がまとめた6月の県内百貨店売上高は、前年同月比3.5%減の159億78百万円だった。また、平成26年上期(1月～6月)の売上高は、神戸地区は前年同月比1.5%増と前年実績を上回った一方、姫路地区は1.9%減とマイナスだった。4月の消費税増税に控えた駆け込み需要は旺盛だったが、その後の回復状況に都市部と地方で差が出つつある。

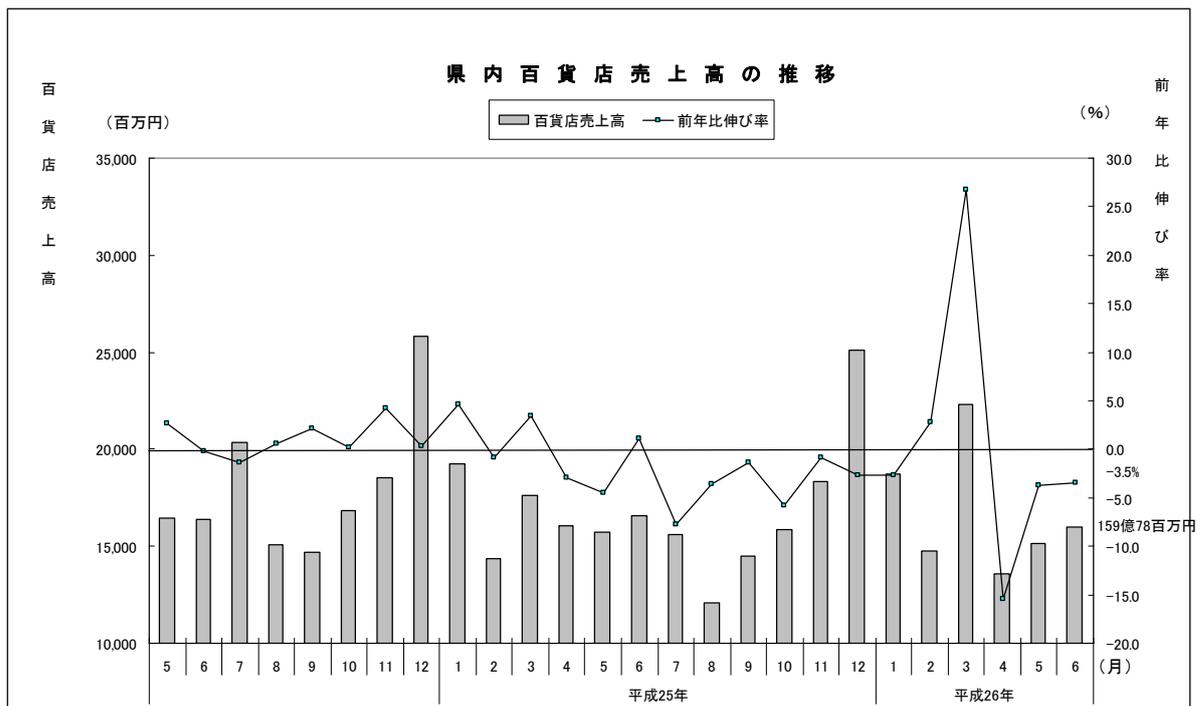
全国では東京や名古屋などの10都市が3.7%増で、それ以外の地方が0.6%減であった。4月以降は宝飾品や化粧品などで反動減が目立っている。

6月単月の姫路地区では、前年同月比4.5%減5月実績比でマイナス幅は0.8ポイント縮小しているが、ヤマトヤシキは「予想以上に回復が遅い。地方では景気回復がさほど感じられない」と今後の消費動向を懸念する。一方、神戸地区は3.3%減で、前月比のマイナス幅は0.1ポイント改善した。そごう神戸店も「前回の増税時と比べて戻りが早い」と話した。

6月の県内百貨店売上高

品目 \ 地区	神戸	姫路	合計
紳士服・洋品	706(▲14.3)	194(5.9)	901(▲10.6)
婦人服・洋品	3,791(▲0.4)	564(▲6.9)	4,355(▲1.3)
子供服・洋品	272(▲4.5)	74(▲6.9)	346(▲5.0)
身の回り品	1,306(▲14.1)	257(▲6.4)	1,563(▲12.9)
家庭用品	482(▲11.4)	145(5.9)	627(▲7.9)
食料品	3,827(0.1)	871(▲4.1)	4,698(▲0.7)
雑貨	2,046(1.0)	307(▲12.9)	2,353(▲1.1)
その他	660(▲6.4)	290(0.0)	950(▲4.5)
計	13,273(▲3.3)	2,704(▲4.5)	15,977(▲3.5)

* 単位百万円、百万円未満切捨て。()内は前年同月比伸び率% 資料：兵庫県百貨店協会
 ※ 神戸地区には芦屋・宝塚、姫路地区には加古川を含む。



【個人消費】『新車登録』

県内6月の乗用車新車登録台数は14,336台、前年同月比6.6%減と3か月連続で前年同月の実績を下回った。

6月の乗用車新車登録を車種別にみると、普通乗用車は4,663台(前年同月比6.4%減)、小型乗用車は4,059台(同9.6%減)、軽乗用車は5,614台(同4.4%減)、乗用車合計で14,336台(同6.6%減)となった。

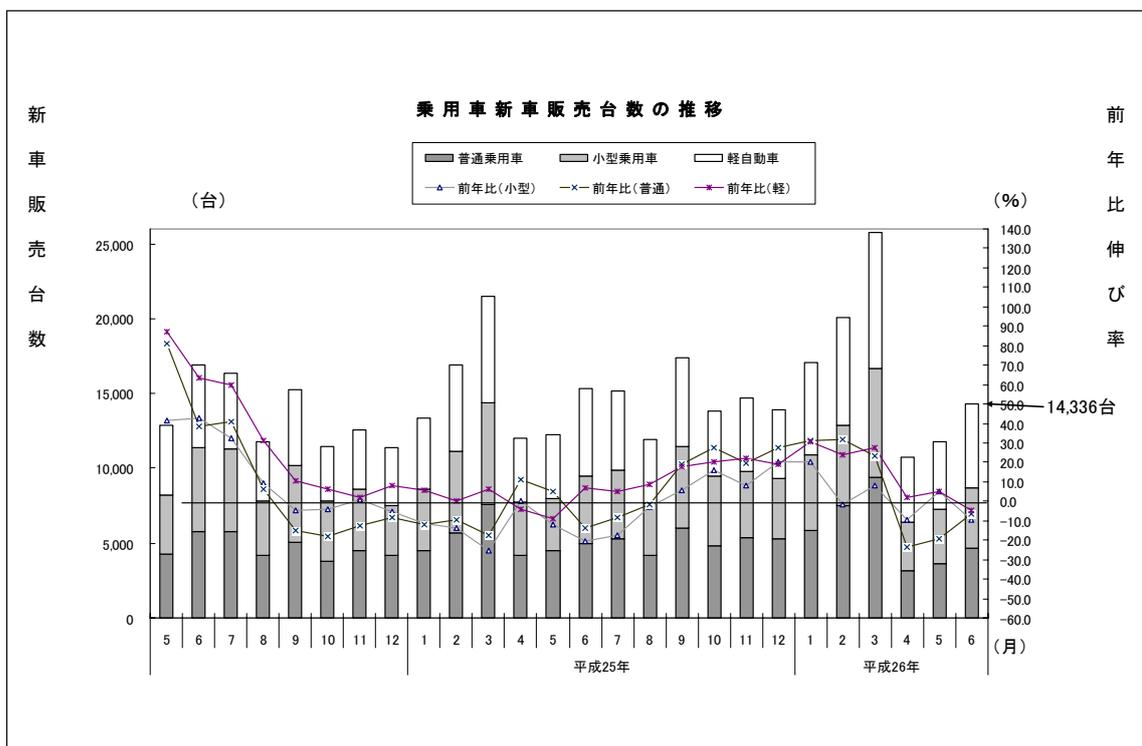
また貨物車等では、普通貨物車は340台(同9.0%増)、小型貨物車678台(同9.0%増)、軽貨物車は1,488台(同0.7%減)、バスは33台(同135.7%減)となった。

6月の新車販売(登録)台数

(単位：台、%)

車種	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
普通乗用車	4,663	▲ 6.4	110,458	▲ 5.1
小型乗用車	4,059	▲ 9.6	118,579	1.5
軽乗用車	5,614	▲ 4.4	150,200	3.2
乗用車合計	14,336	▲ 6.6	379,237	0.1
普通貨物車	340	9.0	13,644	16.6
小型貨物車	678	0.4	21,693	2.0
軽貨物車	1,488	▲ 0.7	37,178	▲ 3.1
貨物車合計	2,506	0.8	72,515	1.6
バス	33	135.7	797	3.0
登録車総計	16,875	▲ 5.4	452,549	0.4

資料：自販連兵庫県支部、兵庫県軽自動車協会



【設備投資】

内閣府が7月10日に発表した機械受注統計によると、平成26年5月実績は以下のとおり。

最近の機械受注総額(季節調整値)の動向をみると、26年4月前月比34.8%増の後、26年5月は同30.5%減の2兆1,735億円となった。

このうち民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」は、4月前月比9.1%減の後、5月は同19.5%減の6,853億円となった。

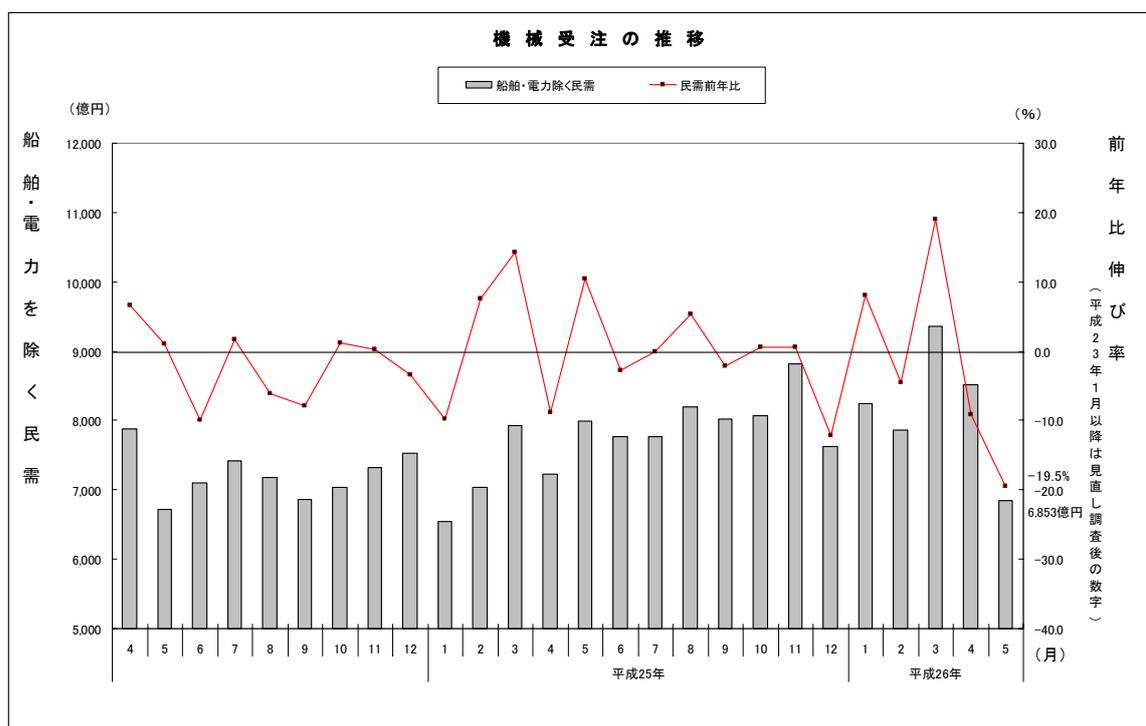
内訳をみると、製造業が同18.6%減の2,835億円、非製造業(船舶・電力を除く)は同17.8%減の4,270億円であった。

製造業民需受注を業種別でみると、前月比で増加したのは15業種中、その他輸送機械(61.3%増)、パルプ・紙・紙加工品(39.4%増)、「その他製造業」(2.3%増)等の3業種で、造船業(54.6%減)、電気機械(34.0%減)、化学工業(33.2%減)、石油製品・石炭製品(31.6%減)、情報通信機械(31.1%減)、非鉄金属(30.4%減)、食品製造業(24.7%減)、精密機械(24.4%減)、鉄鋼業(23.6%減)、金属製品(13.8%減)、一般機械(9.6%減)、自動車・同付属品(5.4%減)等の12業種は減少となった。

一方、非製造業では、前月比で増加したのは12業種中、不動産業(23.3%増)、通信業(12.7%増)、電力業(0.3%増)等の3業種で、卸売業・小売業(47.1%減)、運輸業・郵便業(35.3%減)、金融業・保険業(30.0%減)、リース業(29.8%減)、建設業(19.1%減)、「その他非製造業」(16.3%減)、情報サービス業(6.5%減)、鉱業・採石業・砂利採取業(5.6%減)、農林漁業(2.9%減)等の9業種は減少となった。

兵庫県下においては、2014年度設備投資額は、製造業、非製造業ともに増加を見込んでおり、全産業でも増加計画。

*全国企業短期経済観測調査(短観)結果 2014年3月 ——兵庫県——
設備投資計画：全産業前年度比+6.6% (製造業+7.6%、非製造業+2.6%)



機械受注統計 (平成26年月分)

	25年 4～6月 実績	7～9月 実績	10～12月 実績	26年 1～3月 実績	26年 2月 実績	3月 実績	4月 実績	5月 実績
受注総額	62,232 (3.9) [4.7]	65,886 (5.9) [21.4]	65,764 (-0.2) [15.9]	68,594 (4.3) [10.8]	22,313 (-3.3) [20.0]	23,198 (4.0) [-0.3]	31,260 (34.8) [53.6]	21,735 (-30.5) [-2.6]
民需	26,882 (5.8) [2.5]	28,259 (5.1) [9.9]	28,822 (2.0) [14.0]	30,577 (6.1) [18.5]	9,179 (-13.7) [14.9]	10,765 (17.3) [14.5]	10,541 (-2.1) [22.4]	8,472 (-19.6) [-9.0]
〃 (Ex 船・電)	22,908 (6.4) [6.4]	23,997 (4.8) [9.6]	24,442 (1.9) [13.3]	25,474 (4.2) [16.4]	7,863 (-4.6) [10.8]	9,367 (19.1) [16.1]	8,513 (-9.1) [17.6]	6,853 (-19.5) [-14.3]
製造業	8,909 (5.5) [-4.2]	9,633 (8.1) [8.2]	9,829 (2.0) [14.8]	10,213 (3.9) [22.1]	3,108 (-4.6) [8.0]	3,846 (23.7) [29.5]	3,484 (-9.4) [19.3]	2,835 (-18.6) [-3.8]
非製造業 (Ex 船・電)	14,377 (10.6) [14.1]	14,344 (-0.2) [10.4]	15,052 (4.9) [12.4]	14,898 (-1.0) [11.8]	4,746 (-5.1) [12.6]	5,151 (8.5) [6.6]	5,195 (0.9) [16.7]	4,270 (-17.8) [-19.9]
官公需	8,454 (18.1) [7.4]	9,197 (8.8) [34.0]	8,135 (-11.5) [14.4]	7,196 (-11.5) [-9.1]	2,595 (4.4) [4.7]	2,115 (-18.5) [-17.6]	2,971 (40.5) [18.5]	3,637 (22.4) [9.5]
外需	24,402 (3.2) [7.8]	27,009 (10.7) [34.7]	25,814 (-4.4) [18.4]	27,499 (6.5) [12.8]	9,136 (2.3) [31.9]	9,429 (3.2) [-4.3]	16,148 (71.3) [101.7]	8,737 (-45.9) [-0.2]
代理店	2,678 (-8.4) [-4.1]	2,884 (7.7) [4.6]	3,076 (6.7) [16.2]	2,833 (-7.9) [-6.3]	994 (-6.5) [9.3]	776 (-22.0) [-29.7]	987 (27.3) [24.4]	1,009 (2.2) [9.0]

資料：内閣府経済社会総合研究所

- 備考
1. 季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. 四半期は合計額、()内は対前期(月)増減率、[]内は原系列による対前年同期(月)増減率。

【住宅投資】

県内5月の新設住宅着工戸数は、総数で2,491戸(前年同月比5.4%減)となり、貸家、給与住宅が増加したが、持家、分譲住宅が減少し、全体では前年を下回った。また、前月比では141戸の減少となった。

5月の新設住宅着工戸数

(速報、単位：戸、%)

	兵庫県	前年同月比	全国	前年同月比
持家系・持家	713	▲ 24.9	22,288	▲ 22.9
・分譲住宅	789	▲ 22.8	17,437	▲ 27.1
貸家系・貸家	935	44.3	27,434	3.1
・給与住宅	54	315.4	632	95.1
総数	2,491	▲ 5.4	67,791	▲ 15.0

資料：兵庫県住宅計画課、国土交通省

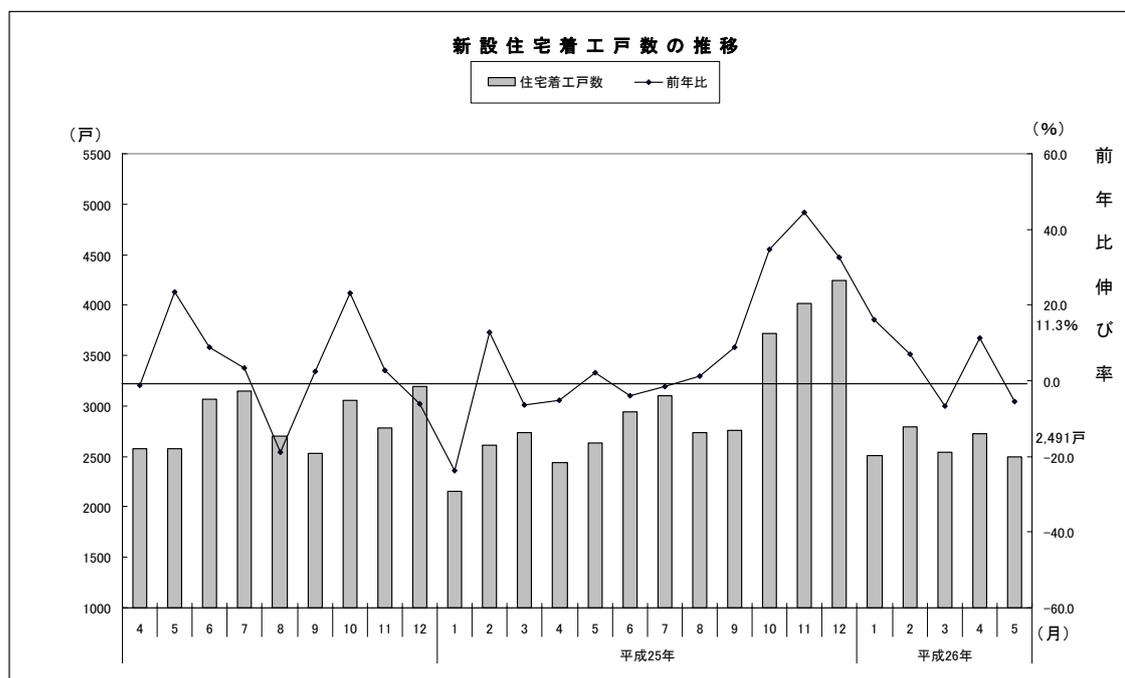
5月の地域別着工戸数

(戸)

地域	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
戸数	800	403	229	373	65	447	98	36	4	36	2,491
前月比	35.6	-8.8	-46.4	-39.0	-21.7	10.6	40.0	44.0	-81.8	-20.0	-8.4

資料：兵庫県住宅政策課

平成26年5月の新設住宅着工累計は、総数で2,491戸、前年同期比141戸の減少となった。利用関係別では「持家」が713戸(前年同期比24.9%減)、「貸家」が935戸(同44.3%増)、「分譲住宅」が789戸(同22.8%減)、「給与住宅」が54戸(同315.4%増)となった。



【公共工事】

6月の県内公共工事動向を西日本建設業保証(株)兵庫支店の前払金保証取扱状況でみると、件数は466件で前年同月比12.3%の増加、請負金額は342億円で同0.1%の増加となり、金額ベースでは5か月連続で前年同月を上回った。

発注者別(金額ベース)にみると、「神戸市」前年同月比▲31.1%、「その他の団体」同▲24.0%、「神戸市を除く市町」同▲14.7%、「国」同▲4.7%の減少となったが、「独立行政法人」同19.3%、「兵庫県」同36.7%の増加となり、前年同月を上回った。

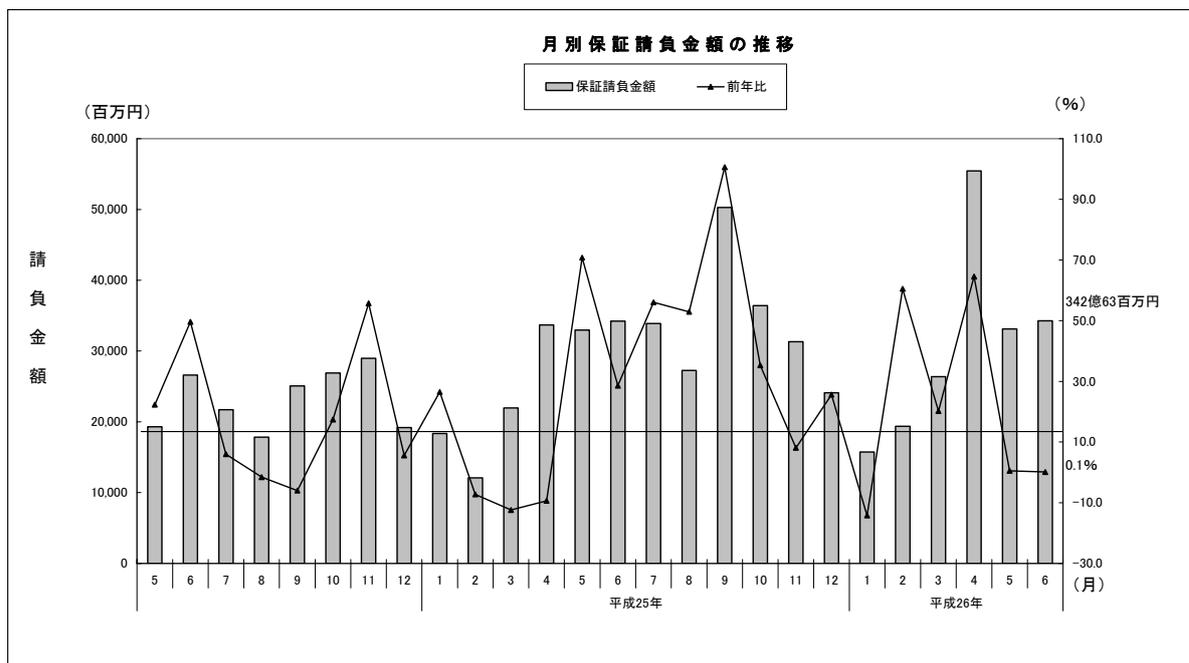
地域別(金額ベース)では、但馬(前年同月比63.4%)、阪神北(同35.5%)、東播磨(同32.0%)、阪神南(同17.7%)、西播磨(同14.3%)が増加となり、淡路(同▲68.7%)、丹波(同▲43.1%)、神戸市(同▲41.7%)、北播磨(同▲30.7%)、中播磨(同▲8.5%)が減少となった。

6月の公共工事発注状況

金額単位未満切捨て、()内は前年同月比伸び率増減：%

発注者	件数	金額(百万円)	大型工事明細(5億円以上)
国	31(▲3.1)	3,697(▲4.7)	神戸地方合同庁舎耐震改修工事 八鹿日高道路馬瀬トンネル工事
独立行政法人等	14(0.0)	5,265(19.3)	新名神高速道路塩川橋他1橋工事 新名神高速道路川西インターチェンジ工事 新名神高速道路六石山トンネル工事 新名神高速道路猪名川西工事
兵庫県	157(23.6)	10,152(36.7)	地域広域第4151-1-001号(一)加古川水系曇川曇川排水機場(機械)工事 道路総合改第4017-0-001号(国)179号徳久バイパス徳久トンネル建設工事 地改(国)第4001-1-001号(国)178号浜坂道路余部・新桃観(東工区)トンネル工事 地改(国)第5001-1-017号(国)178号浜坂道路久谷第1トンネル工事
神戸市	38(5.6)	2,160(▲31.1)	
神戸市を除く市町	208(10.6)	12,056(▲14.7)	
その他の団体	18(0.0)	931(▲24.0)	
合計	466(12.3)	34,263(0.1)	

資料：西日本建設業保証(株)



【貿易】

平成26年6月の神戸港貿易概況(速報)によると、輸出入総額は7,062億円、前年同月比3.2%の増加で、総額ベースで16か月連続して増額となった。輸出は、科学光学機器などが増加したものの、建設用・鉱山用機械などが減少した。一方、輸入は、非鉄金属などが増加したものの、たばこなどが減少した。

輸出は4,519億円(前年同月比0.1%増)と3か月連続で増加した。

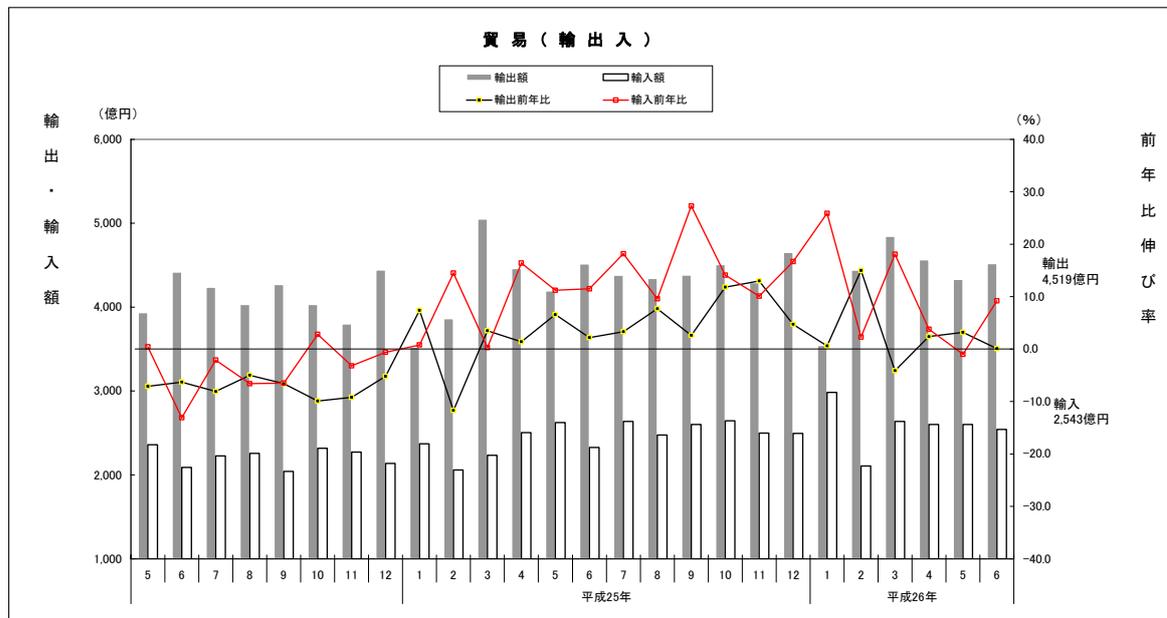
主要品目では、原動機(前年同月比33.9%増、2か月連続でプラス)が増加、プラスチック(同2.1%減、18か月ぶりにマイナス)、織物用糸及び繊維製品(同6.8%減、2か月ぶりにマイナス)建設用・鉱山用機械(同27.2%減、2か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、中国(前年同月比6.9%増、2か月ぶりにプラス)、EU(同6.9%、2か月連続プラス)、アジア(中国含む)(同0.2%増、2か月連続プラス)が増加し、米国(同5.3%減、2か月マイナス)が減少した。

輸入は2,543億円(前年同月比9.2%増)と2か月ぶりにプラス。

主要品目では、非鉄金属(前年同月比65.4%増、2か月連続プラス)、有機化合物(同13.2%増、2か月ぶりにプラス)が増加し、衣類および同付属品(同2.6%減、3か月連続マイナス)、たばこ(同31.0%減、14か月連続マイナス)が減少した。

主要地域(国)別では、米国(前年同月比10.2%増、2か月連続プラス)、アジア(中国含む)(同9.2%増、2か月ぶりにプラス)、中国(同7.1%増、2か月ぶりにプラス)、EU(同0.3%増、3か月ぶりにプラス)、が増加した。



【物 価】『消費者物価』

6月の神戸市消費者物価指数は、総合指数が102.8(平成22年=100)となり、前月比は0.1%減少、前年同月比は、2.8%上昇となった。生鮮食品を除く総合指数は102.7となり、前月比は0.1%減少、前年同月比は2.5%上昇となった。また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は101.1となり、前月比は0.2%減少、前年同月比は1.8%上昇となった。

前月からの動きを見ると、ガス代などの上昇により「光熱・水道」が0.2%上昇した。

しかしながら、乳卵類などの下落により「食料」が0.2%、家庭用耐久財などの下落により「家具・家事用品」が1.5%、通信などの下落により「交通・通信」が0.2%、それぞれ下落した結果、総合指数では0.1%の下落となった。

6月の神戸市消費者物価指数(速報)

	総合	食料	住居	光熱水道	家具家事用品	被服及履物	保健医療	交通通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料・エネルギーを除く総合
指数	102.8	101.1	101.6	121.9	101.9	103.0	98.8	102.7	101.9	97.5	108.0	102.7	101.1
前月比	-0.1	-0.2	0.0	0.2	-1.5	-0.3	0.0	-0.2	0.0	-0.2	-0.3	-0.1	-0.2
前年同月比	2.8	3.7	-0.2	6.9	5.4	1.6	1.2	2.9	0.9	3.7	4.9	2.5	1.8

(注)平成22年=100

資料：兵庫県統計課

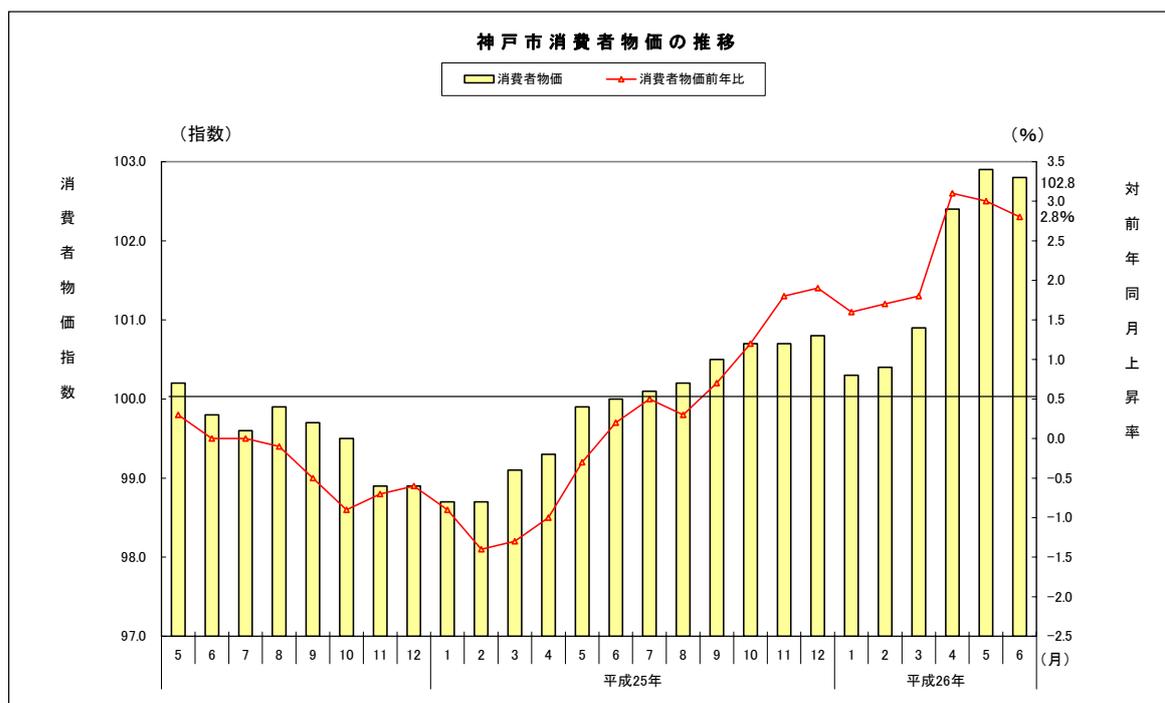
○対前月比値上がりした主な品目

ガス代 (+ 0.4%)・・・都市ガス代

○対前月比値下がりした主な品目

乳卵類 (▲ 2.9%)・・・チーズ、ヨーグルト

家庭用耐久財 (▲ 3.5%)・・・ルームエアコン、電気冷蔵庫



【物 価】『企業物価』

日本銀行調査統計局が7月10日に発表した、企業物価指数(速報)による2014年6月の企業物価指数は次のとおり。

6月の企業物価指数

(速報、2010年=100)

	指 数	前月比(%)	前年同月比(%)
国内企業物価	106.3	0.2	4.6
輸 出 物 価	108.3	0.0	2.1
輸 入 物 価	126.3	0.2	4.2

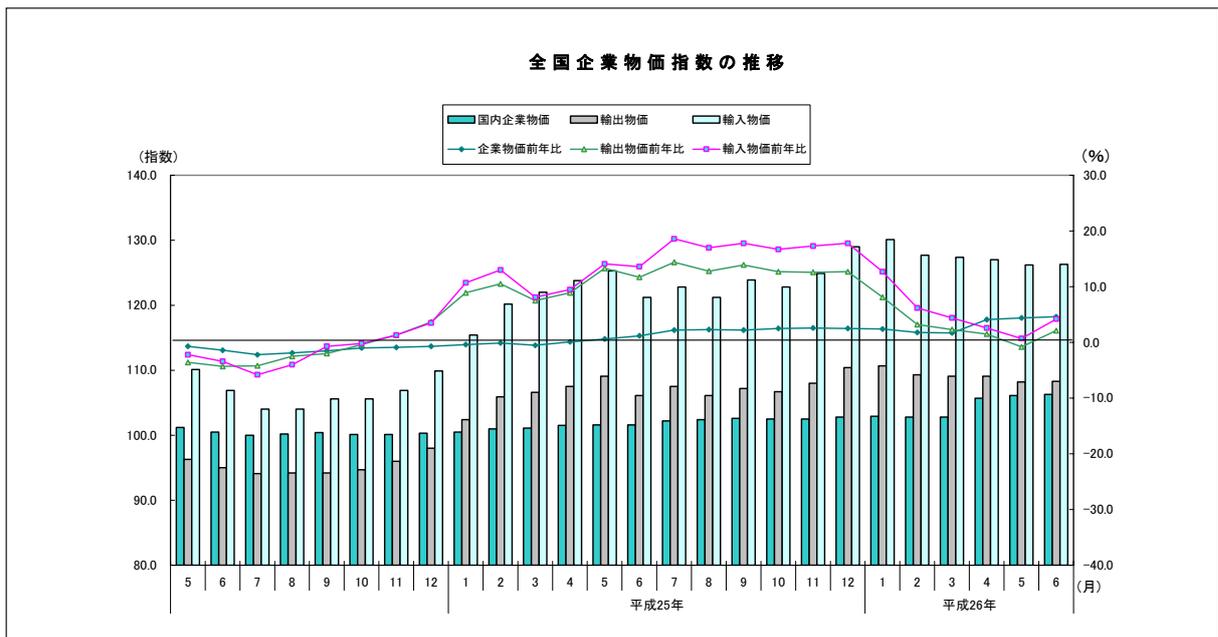
資料：日本銀行調査統計局

国内企業物価は、石油・石炭製品(前月比+0.9%<ガソリンなど>)、はん用機械(同+0.5%<耐しょく性ポンプなど>)、化学製品(同+0.4%<キシレンなど>)、農林水産物(同+0.4%<豚肉など>)、電力・都市ガス・水道(同+0.2%<業務用高圧電力など>)等が上昇したが、生産用機器(同-0.4%<農業用トラクタ・耕うん機など>)などが下落した。全体では前月比0.2%となった。

6月は106.3と前年同月比で4.6%上昇した。消費税を除く国内企業物価指数は103.3で前月比0.1%、前年同月比1.7%上昇した。

輸出物価は、化学製品(前月比+1.2%<パラキシレンなど>)、金属・同製品(同+0.5%<銅地金など>)、等が上昇したが、その他産品・製品(同-0.1%<自動車タイヤなど>)、輸送用機器(同-0.3%<普通自動車など>)、電気・電子機器(同-0.3%<電動機など>)が下落し、円ベースでは前月と同水準(前年同月比+2.1%)となった。

輸入物価は、金属・同製品(前月比+1.0%<ニッケル地金など>)、石油・石炭・天然ガス(同+0.4%<原油など>)、その他産品・製品(同+0.3%<ゴム製履物など>)等が上昇したが、化学製品(同-0.6%<医薬品中間物など>)等が下落し、円ベースでは前月比0.2%の上昇(前年同月比+4.2%)となった。



【雇 用】

(1) 求人状況

県内5月の新規求人数(全数)は、27,284人(前年同月比7.2%増)で、11か月連続して前年を上回った。また、月間有効求人数(全数)は77,041人(同9.5%増)で49か月連続して前年を上回った。

雇用形態別(新規求人)にみると、一般常用では前年同月比7.0%増で11か月連続して前年を上回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)については同7.9%増で6か月連続して前年を上回った。また臨時・季節では同1.9%増で7か月連続して前年を上回った。

さらに、新規求人を主要産業別にみると、建設業(前年同月比8.7%増)、製造業(同16.4%増)、卸売業、小売業(同17.0%増)、宿泊業、飲食サービス業(同14.2%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同4.5%増)、医療、福祉(同7.6%増)、サービス業(同1.9%増)は前年を上回り、運輸業、郵便業(同8.1%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同22.9%減)は前年を下回った。

(2) 求職状況

5月の新規求職申込件数(全数)は22,347件(前年同月比8.7%減)で10か月連続して前年を下回った。

また、月間有効求職者数(全数)は98,425人(同8.2%減)で48か月連続して前年を下回った。

雇用形態別(新規求職)にみると、一般常用では前年同月比9.6%減で10か月連続して前年を下回り、パートタイム(常用的パート+臨時的パート)では同6.9%減で4か月連続で前年を下回った。また、臨時・季節については、前年同月比15.5%減で2か月ぶりに前年を下回った。

さらに、新規常用求職者(パートを除く)を就業・不就業の態様別にみると、在職者は前年同月比4.7%増で9か月連続して増加した。事業主都合離職者は同24.4%減で16か月連続、自己都合離職者は同8.0%減で8か月連続、自営・他は同24.8%減で36か月連続、無業者は同13.8%減で29か月連続して前年を下回った。

なお、雇用保険失業給付の受給者実人員は、22,872人(前年同月比13.7%減)で、16か月連続して前年を下回った。

(3) 求人倍率状況

5月の求人倍率(季節調整値)は、新規求人倍率が1.38倍(前月比0.00ポイント増)で前月と同水準、有効求人倍率については0.88倍(前月比0.01ポイント増)で前月を上回った。

(4) 失業者の状況

5月の全国の完全失業率(季節調整値)は3.5%、完全失業者数(原数値)は242万人(前年同月比37万人減)となった。また、近畿の完全失業率(原数値)は4.0%(前年同月比0.4%減)で、完全失業者数(原数値)は42万人(前年同月比3万人減)となった。

【信用保証】

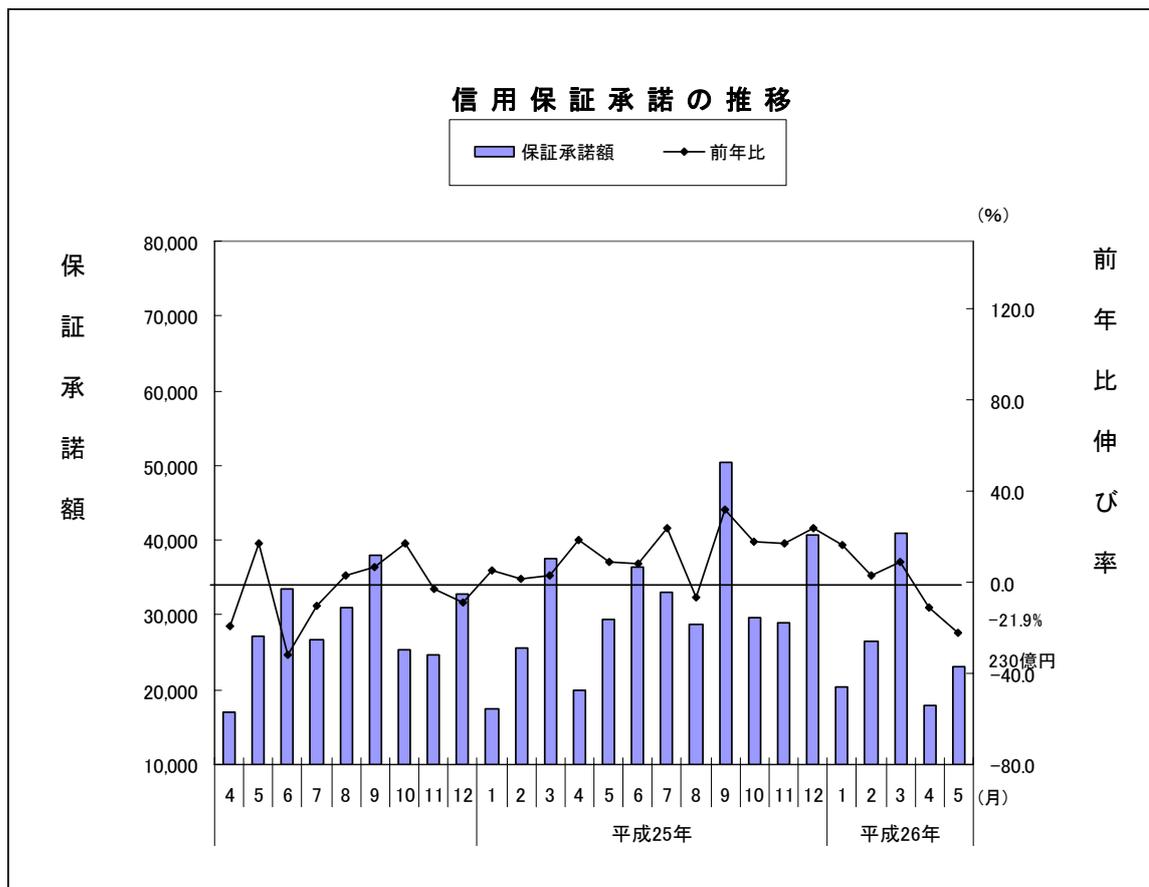
兵庫県信用保証協会による5月の保証承諾実績は、件数で1,677件(前年同月比5.9%減)、金額は230億32百万円(同21.9%減)となり、件数、金額ともに前年実績を下回った。

資金使途別では、運転資金21,021百万円(前年同月比23.4%減)、設備資金735百万円(17.1%増)となり、運転資金は前年同月を下回り、設備資金は前年同月を上回った。

業種別(金額ベース)では、「製造業」4,942百万円(同12.7%減)、「サービス業」2,994百万円(同12.9%減)、「建設業」5,930百万円(同20.7%減)、「小売業」2,667百万円(同23.1%減)、「飲食店」495百万円(前年同月比24.9%減)、「卸売業」3,638百万円(同36.1%減)、「運送・倉庫業」944百万円(同38.6%減)等で前年同月を下回った。なお、「不動産業」1,120百万円(同0.1%減)は、前年並みの推移となった。

一方、同月の代位弁済は、201件(前年同月比24.1%増)、24億68百万円(同57.3%増)となった。

5月末の保証債務残高は、100,353件(前年同月比5.3%減)、1兆1,445億34百万円(同5.6%減)となった。



【金融】

5月末の県内金融機関の預貸金残高(日本銀行神戸支店調べ)は以下の通り。

(単位：億円、%)

	預 金	前年同月比	貸 出	前年同月比
都 市 銀 行 等	148,110	1.7	54,701	▲ 0.1
地 方 銀 行	25,604	3.1	22,169	5.6
第 二 地 方 銀 行	33,065	3.7	21,306	6.3
信 用 金 庫	81,014	1.7	37,798	1.6
そ の 他	17,124	▲1.4	17,336	0.5
計	304,917	1.9	153,310	2.0

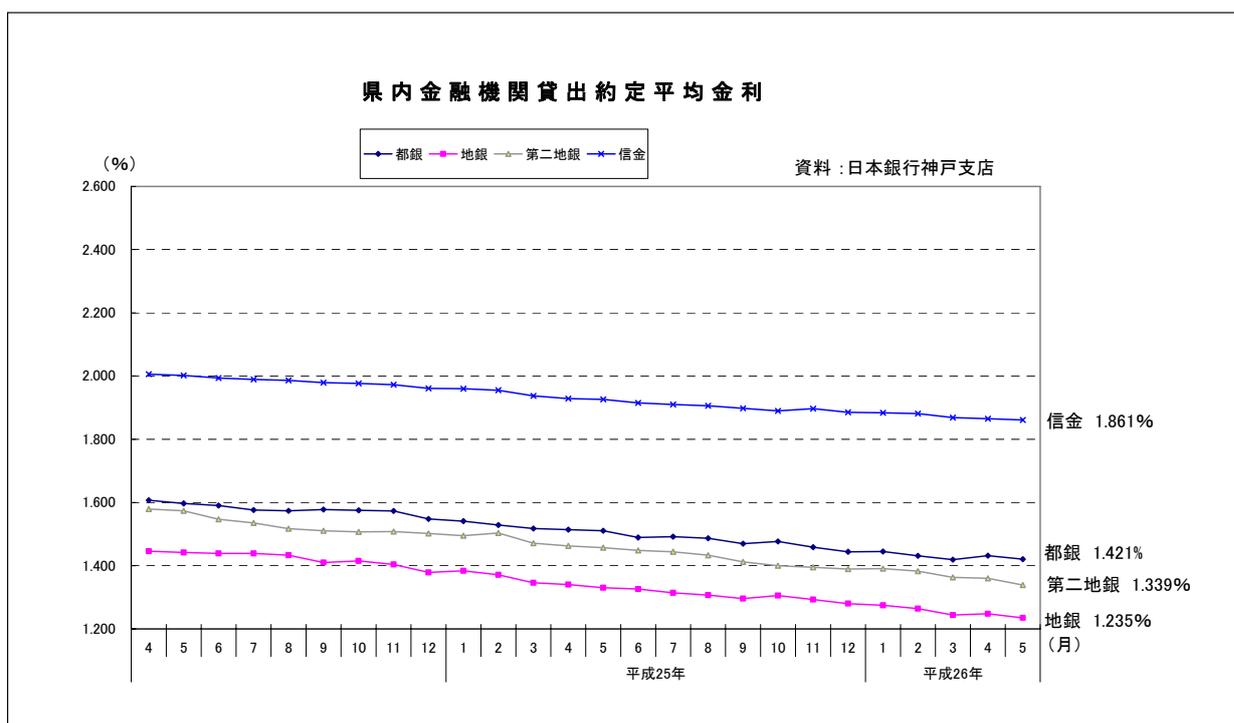
・都銀等＝都市銀行、信託銀行、新生銀行、シティバンク銀行の計。

・その他＝信用組合、労働金庫、商工中金、国民公庫、中小公庫の計。ただし、預金は国民公庫、中小公庫を除く。

5月の預金は、前年を上回って推移している。(前年比+1.9%)

5月の貸出は、前年を上回って推移している。(前年比+2.0%)

5月の貸出約定平均金利(ストックベース)は、緩やかに減少している(5月末水準 1.530%、前月比▲0.012%ポイント)。



【倒 産】

県内6月の企業倒産(負債総額1千万円以上、東京商工リサーチ神戸支店)は52件で前年同月比52.94%の増加、負債総額は136億40百万円で同60.08%の減少となった。

倒産件数は、前月比16件(44.4%)の増加。前年同月比では18件(52.9%)の増加となった。また、6月単月では過去10年間(平成17年以降)で8番目に少ない件数であった。

負債総額は10億円以上の大型倒産が3件発生した一方で、1億円未満が39件発生、月次倒産における構成比は75.0%となっており、総じて、当月も「小規模倒産」が多く見られた。

原因別(件数)では、「販売不振」を中心とする「不況型倒産」が45件(全体の86.5%)を占めた。

業種別(件数)では、「サービス業他」が15件(前年前月比8件増加)でトップであった。

「資本金別」では、「個人企業他」を含めた資本金1,000万円未満までの倒産が34件発生し、全体の65.4%を占めた。

「産業別」では、「サービス業他」が15件でトップとなった。

幅広い業種において、人件費の増加が聞かれるほか、従来から続いている原材料関連価格の高値圏推移、また、原油高等を含めて、特に、中小・零細企業を取り巻く収益環境は依然として厳しいのが実情。この為、引き続き経営体力を損耗している中小・零細企業を中心として「小口倒産」の傾向が続くと見られる為、継続的な注視が肝要と考えられる。

6月の原因別・業種別の倒産件数

(負債総額1,000万円以上)

原因別						業種別					
	当月	前月	前月比	前年	前年比		当月	前月	前月比	前年	前年比
放漫経営	1	0	1	4	-3	建設業	13	8	5	6	7
過小資本	4	1	3	0	4	製造業	6	2	4	7	-1
連鎖倒産	1	1	0	0	1	卸売業	4	9	-5	5	-1
赤字累積	6	4	2	5	1	小売業	10	3	7	5	5
販売不振	39	29	10	23	16	情報通信業	0	1	-1	3	-3
売掛金回収難	0	1	-1	0	0	サービス業	15	11	4	8	7
その他	1	0	0	2	-1	不動産・運輸業他	4	2	2	0	4
合計	52	36	16	34	18	合計	52	36	16	34	18

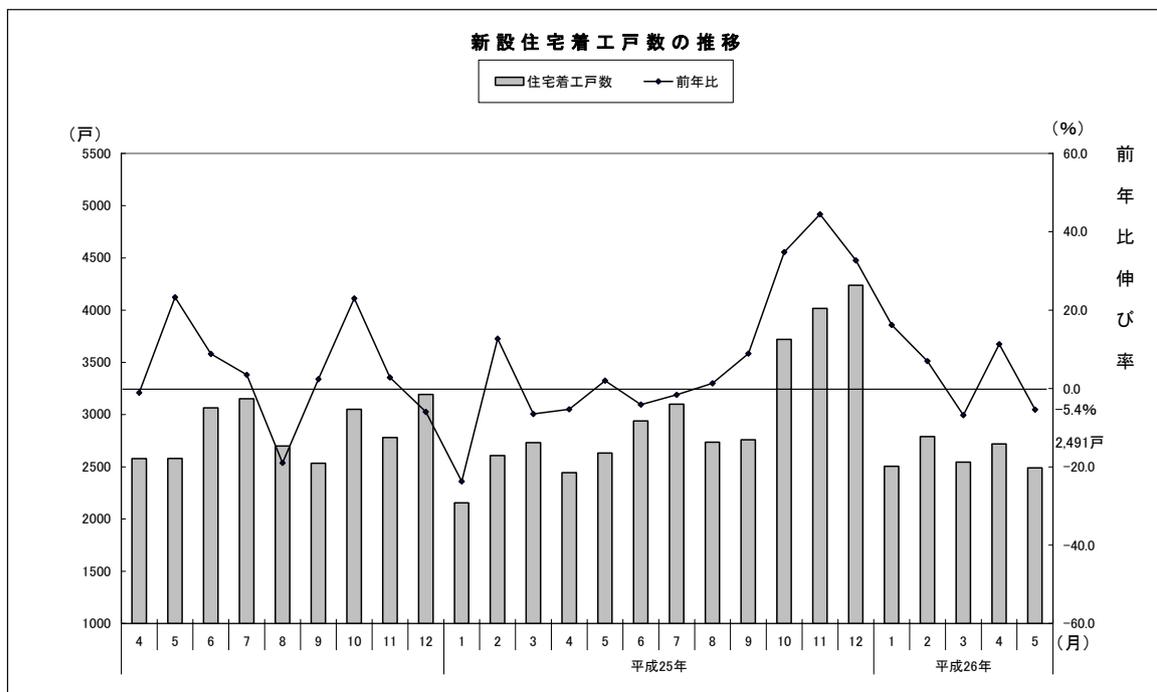
資料：東京商工リサーチ神戸支店

県下企業倒産件数地区別内訳 (負債総額1,000万円以上)

(単位:件数)

年 月	総数	神戸	阪神	西播	東播	但馬	丹波	淡路
19年 平均	59.3	21.3	13.6	8.3	11.3	1.8	1.3	1.7
20年 平均	62.3	20.6	19	7.9	10.6	1.8	1.3	1.1
21年 平均	62.6	21.6	18.5	9.8	9.1	0.9	1.1	1.6
22年 平均	60.8	20.8	20.6	9	6.9	1.4	0.7	1.4
23年 平均	52.2	15.2	17.2	7.9	8.7	1.3	1	0.9
24年 平均	51.9	16	19.4	5.7	6.7	1.3	0.6	2.3
25年 1月	51	13	19	8	3	5	2	1
25年 2月	47	9	21	10	6	0	1	0
25年 3月	47	16	15	5	8	0	0	3
25年 4月	45	13	18	5	7	0	0	2
25年 5月	48	19	20	2	3	2	1	1
25年 6月	34	9	9	6	9	1	0	0
25年 7月	38	17	7	7	4	2	0	1
25年 8月	42	14	14	7	6	1	0	0
25年 9月	54	19	10	11	9	3	1	1
25年 10月	49	17	11	11	4	3	2	1
25年 11月	48	20	15	3	8	0	0	2
25年 12月	33	14	6	5	7	1	0	0
26年 1月	36	11	6	10	6	2	1	0
26年 2月	43	17	8	6	11	1	0	0
26年 3月	46	23	11	9	0	1	1	1
26年 4月	49	18	15	10	4	2	0	0
26年 5月	36	13	14	4	2	2	1	0
26年 6月	52	20	17	6	6	2	0	1

資料：東京商工リサーチ神戸支店



県内主要経済指標

項目 年月	鉱工業生産指数(季節調整済)				公共工事請負金額			新設住宅着工戸数		
	兵庫県 (22年=100)		全国 (22年=100)		兵庫県		全国	兵庫県		全国
	指数	前月比	指数	前月比	金額	前年比	前年比	戸数	前年比	前年比
		%	%		(億円)	%	%	(戸)	%	%
25年 1月	97.6	0.3	94.0	0.3	183	26.5	6.7	2,155	-23.7	5.0
2月	97.1	-1.3	94.8	0.6	120	-7.3	-4.8	2,607	12.7	3.0
3月	96.5	3.2	95.1	0.9	219	-12.4	-11.7	2,732	-6.5	7.3
4月	92.5	-0.8	95.7	1.7	336	-9.4	128.6	2,443	-5.3	5.8
5月	92.6	-0.9	97.7	1.9	329	70.8	24.8	2,632	2.0	14.5
6月	95.5	1.1	95.0	-3.1	342	28.6	21.7	2,939	11.7	15.3
7月	100.3	3.3	97.6	3.4	339	56.1	29.4	3,100	5.5	12.0
8月	94.0	-5.5	97.1	-0.9	272	52.9	7.9	2,735	-11.8	8.8
9月	97.6	3.5	98.6	1.3	502	100.6	29.4	2,759	8.9	19.4
10月	100.6	2.0	99.2	1.0	364	35.3	3.5	3,719	34.8	7.1
11月	100.4	0.0	99.5	0.1	313	8.1	4.9	4,017	44.5	14.1
12月	104.4	1.3	100.0	0.9	241	25.6	7.5	4,238	32.7	18.0
26年 1月	106.3	3.0	103.9	3.8	157	-14.2	28.8	2,504	16.2	12.3
2月	103.7	-2.9	101.5	-2.3	193	60.5	3.7	2,789	7.0	1.0
3月	103.1	-0.6	102.2	0.7	263	20.2	18.1	2,545	-6.8	-2.9
4月	101.5	-1.5	99.3	-2.8	554	64.6	10.0	2,719	11.3	-3.3
5月	100.6	-0.9	100.0	0.7	331	0.5	14.4	2,491	-5.4	-15.0
6月					342	0.1	14.4			
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
資料	兵庫県統計課		経済産業省		西日本建設業保証(株) 兵庫支店			兵庫県住宅地課		国土交通省

* p は速報値 r は確報値

項目 年月	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)			百貨店売上高			輸出入状況(神戸港)			
	兵庫県		全国	兵庫県		全国 (既存店)	輸出		輸入	
	台数	前年比	前年比	金額	前年比	前年比	金額	前年比	金額	前年比
	(台)	%	%	(億円)	%	%	(億円)	%	(億円)	%
25年 1月	13,378	-6.2	-7.4	192	4.6	0.3	3,522	7.4	2,371	0.8
2月	16,941	-7.9	-8.1	143	-0.9	0.7	3,862	-11.7	2,058	14.5
3月	21,468	-13.9	-11.0	176	3.5	4.0	5,051	3.5	2,235	0.3
4月	11,979	2.1	0.7	160	-2.9	-0.4	4,459	1.4	2,504	16.4
5月	12,231	-5.0	-8.7	157	-4.5	2.8	4,194	6.6	2,625	11.2
6月	15,343	-9.2	-12.5	165	1.1	7.5	4,515	2.2	2,327	11.5
7月	15,195	-7.3	-9.7	155	-7.8	-2.2	4,379	3.3	2,638	18.2
8月	11,926	1.4	-1.6	145	-3.6	3.0	4,342	7.7	2,474	9.6
9月	17,366	14.1	18.1	144	-1.4	3.0	4,382	2.6	2,600	27.3
10月	13,869	21.2	18.4	158	-5.8	-0.4	4,507	11.8	2,644	14.1
11月	14,661	22.0	16.7	183	-0.9	2.6	4,293	13.0	2,499	10.1
12月	13,905	22.6	26.5	251	-2.7	1.9	4,653	4.7	2,495	16.7
26年 1月	17,055	27.5	30.6	187	-2.7	3.2	3,543	0.6	2,984	25.9
2月	20,071	18.5	18.8	147	2.8	2.9	4,442	15.0	2,106	2.3
3月	25,740	19.9	16.7	223	26.8	25.3	4,845	-4.1	2,639	18.1
4月	10,732	-10.4	-5.1	135	-15.4	-10.1	4,564	2.4	2,601	3.9
5月	11,461	-6.3	-1.3	151	-3.7	-2.1	r 4,331	3.2	r 2,600	-0.9
6月	14,336	-6.6	0.1	159	-3.5		p 4,159	0.1	p 2,543	9.2
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
資料	自販連兵庫県支部 兵庫県軽自動車協会			兵庫県百貨店協会		近畿経済 産業局	神戸税関			

* p は速報値 r は確報値

* 百貨店売上高の前年比は店舗調整後

項目 年月	有効求人倍率 (パートを含む)		県下常用労働者数 (30人以上,月末推計)		県下名目賃金指数 (定期給与,30人以上)		消費者物価指数 (22年=100)			
	兵庫県	全国	全産業 (千人)	前年比 %	指数 (22年=100)	前年比 %	神戸市		全国	
							指数	前年比 %	指数	前年比 %
25年 1月	0.70	0.84	1,040	-1.2	99.4	0.7	98.7	-0.9	99.3	-0.3
2月	0.71	0.85	1,035	-0.4	99.8	0.9	98.7	-1.4	99.2	-0.7
3月	0.71	0.86	1,032	-0.2	100.5	0.4	99.1	-1.3	99.4	-0.9
4月	0.74	0.89	1,043	-0.9	101.6	1.1	99.3	-1.0	99.7	-0.7
5月	0.76	0.92	1,047	-0.3	100.7	1.9	99.9	-0.3	99.8	-0.3
6月	0.76	0.92	1,051	0.0	101.1	0.9	100.0	0.2	99.8	0.2
7月	0.76	0.94	1,053	0.0	100.4	0.4	100.1	0.5	100.0	0.7
8月	0.78	0.95	1,050	0.0	100.0	0.4	100.2	0.3	100.3	0.9
9月	0.76	0.95	1,046	-0.5	100.2	0.9	100.5	0.7	100.6	1.1
10月	0.77	0.98	1,048	0.1	100.8	1.5	100.7	1.2	100.7	1.1
11月	0.78	1.00	1,051	0.2	101.0	1.2	100.7	1.8	100.8	1.5
12月	0.82	1.03	1,050	0.3	101.7	1.3	100.8	1.9	100.9	1.6
26年 1月	0.83	1.04	1,043	0.4	100.4	1.0	100.3	1.6	100.7	1.4
2月	0.86	1.05	1,039	0.5	100.6	0.8	100.4	1.7	100.7	1.5
3月	0.85	1.07	1,039	0.4	101.1	0.6	100.9	1.8	101.0	1.6
4月	0.87	1.08	1,050	0.3	102.5	0.9	102.4	3.1	103.1	3.4
5月	0.88	1.09	1,050	-0.2	101.9	1.2	102.9	3.0	103.5	3.7
6月							102.8	2.8		
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
資料	兵庫県労働局		兵庫県統計課				兵庫県統計課		総務省	

項目 年月	国内企業物価指数 (H24.5より22年=100)		県下金融機関 貸出金残高		貸出約定 平均金利	県下企業倒産(負債1,000万円以上)				
	全国		金額		全国銀行	件数	金額	地域別倒産件数		
	指数	前年比 %	(各期末)	前年比 %				神戸	阪神	播磨他
25年 1月	100.5	-0.4	150,340	0.1	1.358	51	65	13	19	19
2月	101.0	-0.1	150,096	0.4	1.346	47	34	9	21	17
3月	101.1	-0.5	152,787	0.4	1.325	47	25	16	15	16
4月	101.5	0.1	150,606	0.2	1.321	45	69	13	18	14
5月	101.6	0.6	150,286	0.0	1.319	48	29	19	20	9
6月	101.6	1.2	151,520	0.6	1.303	34	341	9	9	16
7月	102.2	2.2	150,656	0.1	1.296	38	58	17	7	14
8月	102.4	2.3	151,104	0.6	1.291	42	42	14	14	14
9月	102.6	2.2	152,378	0.4	1.291	54	34	19	10	35
10月	102.5	2.5	151,258	1.0	1.277	49	47	17	11	21
11月	102.5	2.6	152,669	1.7	1.271	48	157	20	15	13
12月	102.8	2.5	153,631	1.5	1.258	33	41	14	6	13
26年 1月	103.0	2.5	152,338	1.3	1.254	36	38	11	6	19
2月	102.8	1.8	152,315	1.5	1.250	43	33	17	8	18
3月	102.8	1.7	155,384	1.7	1.234	46	37	23	11	12
4月	105.7	4.1	152,315	1.1	1.233	49	47	18	15	16
5月	106.1	4.4	153,310	2.0	1.229	36	56	13	14	9
6月	106.3	4.6				52	136	20	17	15
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
資料	日本銀行					(株)東京商工リサーチ 神戸支店				

* p は速報値 r は確報値